

大和高田市農業委員会会議録

1. 開催日時 平成29年12月8日（金）午後3時00分～午後3時45分
2. 開催場所 大和高田市役所 3階東会議室
3. 出席委員 農業委員（12名）農地利用最適化推進委員（4名）

農業委員	氏 名	農業委員	氏 名	推進委員	氏 名
1	森本 輝雄	8	欠 席	1	岡本 勝康
2	今村平治郎	9	上田美加子	2	寺田 勉
3	鶴山 久雄	10	前田 全計	3	稲岡 丈介
4	小川 隆興	11	藤岡 秀信	4	吉岡 重治
5	奥本 正嗣	12	弓場 一郎		
6	木下 浩明	13	本郷 保則		
7	梅田 昌宏				

4. 欠席委員 農業委員 8番 中江 彰（1名） 推進委員（0名）

5. 議事日程

第1 議事録署名委員の指名

第2 会議書記の指名

第3 議事案件

議第1号 農地法第3条第1項規定について申請の件

議第2号 農地法第5条規定による申請の件

議第3号 農地法第18条第6項について通知の件

議第4号 農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画について

議第5号 その他

1) 相続税猶予の適格者証明について

2) 専決処分の報告について

報告第1号 農地法第5号第1項第6号規定による転用届出について

6. 農業委員会事務局職員

事務局補佐 東浦章仁

7. 会議の概要

議 長 ただ今から12月の定例委員会を開催致します。会議に入ります前に、今回の農業委員会法の改正に伴いまして「農地等の利用の適正化の推進」が、農業委員の必須業務とされました。また、農地の利用集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進をより良く進めるため、現場活動を中心とする農地利用最適化推進委員と、さらに農地中間管理機構との連携を密に業務を進めて行くこととされたところであります。

そこで、本日は、農地中間管理機構の方がお見えになっておりますので、お入り頂き、ご挨拶頂きますのでよろしくお願い致します。

（中間管理機構 入室・挨拶）

（中間管理機構による資料説明）

今後、遊休農地の解消、農地の集約化に向けて、連携をとり、ご協力よろしくお願い致します。

(中間管理機構 退出)

議 長 それでは議事に入ります。

本日の出席委員は、農業委員 13 名中 12 名の出席で、農業委員会等に関する法律第 27 条第 3 項の規定により定足数を満たしていますので、総会は成立していることをご報告致します。

なお、中江委員の親族から欠席の旨の連絡は頂いています。

また、推進委員 4 名全員出席して頂いています。

(会長あいさつ)

議 長 それでは、議事日程第 2、議事録署名委員の指名についてお諮り致します。

私から指名させて頂くことに異議などございませんか。

(異議なしの声有り)

議 長 異議なしとのお声がありましたので、本日の議事録署名委員に 11 番、藤岡委員さんと、12 番、弓場委員さんのお二人を指名致しますのでよろしくお願い致します。

続いて会議書記の指名には、事務局の東浦補佐を指名致します。

それでは、まず、議第 1 号を議題と致します。事務局より説明をお願い致します。

事務局 議案書 1 ページをお願い致します。

議第 1 号、農地法第 3 条第 1 項について申請の件を説明致します。

本件は、農地を農地として耕作するための贈与による所有権の移転でございます。

番号 1 番、申請地、大字根成柿□□番 1 (田) 445㎡、大字根成柿□□番 4 (田) 567㎡、及び大字根成柿□□番 5 (田) 967㎡、譲受人、檀原市、□□□□、譲渡人、檀原市、□□□□、申請理由は、後継者育成のための贈与でございます。なお、譲受人の耕作地面積は、69,065㎡と下限面積は満たしています。

場所は、調査順序表第 2 番目、介護老人保健施設光陽より□へ約 120m のところ

です。
番号 2 番、申請地、大字出□□番地 (田) 1,496㎡、譲受人、檀原市、□□□□、譲渡人、檀原市、□□□□、申請理由は、後継者育成のための贈与でございます。なお、譲受人の耕作地面積は、69,065㎡と下限面積は満たしています。

場所は、調査順序表第 3 番目、県営住宅東高田団地より□へ約 150m のところ

です。
以上、第 1 号議案につきましては 2 件の申請で、申請に伴う書類等はいずれも具備致しております。

続きまして、今回の申請に伴い、申請書等に記載された内容についての審査基準の検討結果について報告致します。

申請書並びに申請者からの聴取に基づきまして、事務局で事前に申請地の現地確認を致しましたところ、1 番の申請地は、草が一部伸びた状態ではありましたが、今年は諸事情で作付出来なかったようで、草刈り耕起を行いつつでも耕作できる状態で管理をされており、来年は耕作する予定とのこと。

また、2 番につきましては、米を作付けされ、収穫後の状態で、良好に耕作されていました。それぞれの譲受人は同一世帯で農業を営んでいることから、取得後も全ての農地を耕作の用に供することや、機械の保有状況、労働力及び地域との関係につい

ても問題がないことなど、許可要件を満たしていると考えます。また、権利取得後も適切な耕作が行われることが見込まれますので、それぞれ許可要件のすべてを満たすと考えます。ご審議よろしくお願い致します。

議 長 ただ今、事務局からの説明が終わりましたが、この議第1号につきまして何かご意見、ご質問などある方は挙手をお願い致します。

(なしの声有り)

議 長 なしとの声がありましたので採決致します。

ただ今の議第1号、農地法第3条第1項について申請の件に賛成の方は、挙手をお願い致します。

(全員挙手)

議 長 委員全員賛成ですので、議第1号は、委員会処理に決定致します。

次に議第2号を議題と致します。事務局より説明をお願い致します。

事務局 議第2号、農地法第5条規定による申請の件について説明致します。

本件は、市街化調整区域の農地を売買により、農地以外の目的に使用するための転用申請でございます。

番号1番、申請地、大字秋吉□□□番1(畑)983㎡、大字秋吉□□□番3(畑)23㎡、大字秋吉□□□番1(畑)893㎡、及び大字秋吉□□□番4(畑)19㎡、譲受人、磯城郡田原本町、□□□□、譲渡人、大字西坊城、□□□□、売買による所有権移転で、戸建専用住宅7戸への転用申請でございます。場所は、調査順序表第1番目、秋吉池より□□へ約30mのところであります。なお、申請に伴う書類等につきましては具備致しております。

以上、議第2号につきましては、1件の申請でございます。

議 長 ただ今、事務局からの説明が終わりましたが、続いて農地部会で現地調査に基づき審議して頂いておりますので、農地部会長よりその審議結果についての報告をお願い致します。

部会長 それでは、農地部会の審議内容を報告させていただきます。大字秋吉でのTCS不動産の一戸建専用住宅(7戸)への転用の申請ですが、申請地の現況は、休耕状態にあります。周囲の状況は、北側と東側は農地と宅地、西側は宅地、南側は道路です。周囲に擁壁を設け、地上げし、土砂の流出がないように造成されます。隣接農地の方や秋吉水利組合からも同意を得ておられます。汚水は、浄化槽を設け、雨水とともに南側既設水路に排水されます。周囲への被害はないものと思われ、農地部会としては、妥当な申請であろうという審議結果でした。ご審議よろしくお願い致します。

議 長 ただ今、農地部会長より説明のあったとおりですが、続いて、農地法に基づく農地転用許可基準による検討事項について、事務局から説明をお願い致します。

事務局 今回の大字秋吉の申請地につきましては、近鉄浮孔駅から1km以内に位置し、農地の区分は第2種農地に該当すると判断致します。事業計画では一戸建住宅を計画されていますが、事業に必要な資金は会社の資金と借入金等でまかなう計画で、金融機関の融資証明書と通帳の写しも添付されており、転用の目的を達成する資金として適当であると判断致します。また、申請に係る転用目的の用途に遅滞なく供することの確実性や、計画面積につきましても転用目的の土地利用計画からして適当であり、隣接の同意書の添付もあることから周辺の農地への影響もないものと判断致します。

以上、ご審議よろしくお願い致します。

議 長 ただ今、農地部会長並びに事務局からの説明が終わりましたが、この議第２号について何かご意見、ご質問のある方は挙手をお願い致します。

（なしの声有り）

議 長 なしとの声がありましたので採決致します。

議第２号、農地法第５条規定による申請の件について賛成の方は、挙手をお願い致します。

（全員挙手）

議 長 委員全員賛成ですので、議第２号については県へ送付することに決定致します。

次に、議第３号を議題と致します。事務局から説明をお願い致します。

事務局 それでは議案書２ページをお願い致します。

議第３号、農地法第１８条第６項について通知の件について説明致します。

本件は、農地の耕作について、解約が双方で円満に合意成立したことにより、当委員会に通知があったものでございます。

番号１番、申請地、大字大中□□□番１（田）９９１㎡、借受人、内本町、□□□□、相続人、□□□□、貸出人、内本町、□□□□、相続人、□□□□□、解約理由は、自己耕作するためでございます。

以上、議第３号につきましては１件の通知でございます。

議 長 ただ今、事務局からの説明が終わりましたが、この件につきまして何かご質問、ご意見等ございませんか。

（なしの声有り）

議 長 なしとの声がありましたので、異議がないものと認め、議第３号、農地法第１８条第６項について通知の件につきましては、事務局処理と致します。

続いて、議第４号を議題と致します。事務局から説明をお願い致します。

事務局 議第４号、農業経営基盤強化促進法第１８条第１項による農用地利用集積計画について説明致します。

本件は、農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者に対し、農用地の利用集積により経営基盤の強化を促進するための措置として、産業振興課より当委員会に、原案作成に伴う決定の依頼を受けたものでございます。産業振興課と農業委員会事務局で書類審査等の事前協議を行った上で、案件とさせて頂きました。

整理番号１番、利用権の設定を受ける者、大字曾大根、□□□□、利用権を設定する者、大字曾大根、□□□□、利用権を設定する農地、大字曾大根□□□番４（畑）１,１７０㎡、利用権の種類は、使用貸借権の設定により、野菜を栽培しての利用で、期間は、平成３０年１月１日から平成３２年１２月３１日までの３年間でございます。

以上の計画は、農業経営基盤強化促進法第１８条第３項第１号の農用地利用集積計画の内容が基本構想に適合するものであること、また、第２号の利用権の設定等を受けた後において備えるべき要件である、耕作の事業に供すべき農用地のすべてを効率的に利用して耕作の事業を行うと認められること、及び耕作の事業に必要な農作業に常時従事すると認められることなどの各要件を満たしております。この内容をご承認頂ければ、市の産業振興課に対しまして、その旨の回答をさせていただきますので、ご審議よろしくお願い致します。

議 長 ただ今、事務局からの説明が終わりましたが、この件につきまして何かご意見、ご質問などありませんか。

(なしの声有り)

議 長

なしとの声がありましたので、異議などがないものとして採決致します。

ただ今の議第4号、農業経営基盤強化促進法第18条第1項による農用地利用集積計画について、承認することに賛成の方は挙手をお願い致します。

(全員挙手)

議 長

委員全員賛成ですので、議第4号につきましては、産業振興課に対し原案のとおり承認した旨の回答をすることに決定致します。

次に、議第5号、その他の1番、相続税の納税猶予に関する適格者証明願承認について議題と致します。事務局より説明をお願い致します。

事務局

議第5号、その他の1番、相続税の納税猶予に関する適格者証明願承認について説明致します。

本件は、相続された農地について引き続き営農を続けることにより、租税特別措置法第70条の6第1項規定に基づく相続税の納税猶予の適用を受けるため、証明の願出をされているもので、税務署へ提出される相続税の申告書類の一部として必要になるものでございます。

番号1番、所在地、中三倉堂二丁目□□□番1(畑)462㎡、相続人、中三倉堂二丁目、□□□□、被相続人、中三倉堂一丁目、□□□□、

以上の調査内容と致しまして、相続人が引き続き農業経営を行うとのことですので、あらかじめ事務局で、証明に伴う調査書により、平成29年11月24日に現況が適切な農地として耕作されていることの実事確認を致しておりますので、適格要件を満たしているとの判断を致しております。ご決定を頂きますと、申請者に証明書を交付するものでございます。ご審議よろしくお願い致します。

議 長

ただ今、事務局より説明のあったとおりですが、この件につきまして何かご意見ご質問などございませんか。何かございましたら挙手でお願いします。

(なしの声あり)

議 長

ご質問などがないようですので採決致します。

それでは、議第5号、その他1番について、承認することに賛成の方は挙手をお願い致します。

(全員挙手)

議 長

委員全員賛成ですので、議第5号、その他の1番、相続税の納税猶予に関する適格者証明願承認については、事務局処理に決定致します。

続きまして、議第5号、その他2番を議題と致します。事務局から説明願います。

事務局

議案書3頁から4頁をお願い致します。議第5号、その他の2番、専決処分の報告について報告第1号、農地法第5条第1項第6号の規定による転用届出の件について説明致します。

本件は、事務処理規定に基づきまして、市街化区域農地の転用届出分について専決処理を行ったものの事後報告でございます。今回議案と致しましたのは、平成29年10月26日から平成29年11月27日までの報告分でございます。

番号1番、転用届出地、曾大根二丁目□□□番1(田)1,357㎡、譲受人、八尾市、□□□□、□□□□□、譲渡人、横浜市鶴見区、□□□□、転用目的、一戸建専用住宅及び露天駐車場、売買による所有権移転でございます。平成29年11月7日に地区担当の木下委員に確認の連絡を致しまして、事務局も確認致しまして、書類

等も具備致しておりましたので、専決処理を行ったものでございます。

番号2番、転用届出地、大字野口□□番地（田）1,309㎡、大字野口□□番地（田）906㎡、及び大字野口□□番地（田）1,107㎡、譲受人、大字野口、□□□□□□□、譲渡人、大字野口、□□□□□□□、転用目的、太陽光発電設備、売買による所有権移転でございます。平成29年11月17日に地区担当の稲岡委員に確認の連絡致しまして、事務局も現地を確認し、書類等も具備しておりましたので会長の承認を得まして専決処理を行ったものでございます。

番号3番、転用届出地、曾大根一丁目□□□番1（田）1,422㎡、譲受人、高砂町、中川産業株式会社、譲渡人、東中一丁目、葛本治信、転用目的、露天資材置場、売買による所有権移転でございます。平成29年11月21日に地区担当の木下委員に確認の連絡を致しまして、事務局も現地を確認し、書類等も具備致しておりましたので会長の承認を得まして専決処理を行ったものでございます。

番号4番、転用届出地、東雲町□□□番1（田）1,038㎡、譲受人、広陵町、□□□□、□□□□□□、譲渡人、土庫一丁目、□□□、転用目的、一戸建専用住宅で、売買による所有権移転でございます。平成29年11月29日に地区担当の本郷委員に確認の連絡を致しまして、事務局も現地を確認し、書類等も具備致しておりましたので、会長の承認を得まして専決処理を行ったものでございます。

以上、第5条関係4件の専決処分の事後報告でございます。

議 長 ただ今、事務局より専決処分の転用届出の報告がありましたが、これらの件について何かご質問などございませんか。何かございましたら挙手をお願い致します。（なしの声あり）

議 長 なしとの声がありましたので、異議がないものとして、ただ今の事務局からの説明をもって、委員の皆様への報告とさせて頂き、報告第2号を終わります。

確認委員の木下委員さん、稲岡委員さん、本郷委員さんには、大変お忙しい中ご確認頂きましてありがとうございました。

議 長 議案審議につきましては以上でございます。

他に何かご意見ございませんか。ないようですので、委員の皆様方には、大変ご苦勞様でした。

それではこれで、今年最後の12月の定例委員会を終らせて頂きます。

議事録は、農業委員会等に関する法律第33条により作成し、大和高田市農業委員会会議規則第8条の規定によりここに署名する。

議 長	今村 平治郎
署名委員	藤岡 秀信
署名委員	弓場 一郎